

令和8年度学校経営方針

校訓 「礼讓 至誠 勤労」

(1)本校の教育目標 「よい子」「つよい子」の育成

(2)経営方針

〇どの子も自分らしく伸びていけるよう「愛ある」「魅力ある」教育活動を展開する。

- ア 一人一人を大切に「愛ある」教育活動を実践し、特別支援教育の視点をもって子供とかかわっていく。
- ウ 前例にとらわれず、「言ってみよう やってみよう みんなで伸びよう 小西っ子」のスタンスで子供たちがわくわくする、楽しみにできるような「魅力ある」教育活動を展開する。
- イ どの子にとっても安心して過ごすことができる「安心・安全」な学校づくりをめざす。
- エ 「人生に失敗なし、あるのは学びのみ」の精神で、子供たちも教職員も失敗を恐れずに活動し、うまくいかなくてもそこから学べばよいという姿勢でチャレンジする。
- オ 働き方改革を推進するとともに、教職員にとっても魅力あふれる学校をめざす。

(3)めざす子供の姿

- ・自分で考え、よい判断ができる子
- ・自分で決めて、行動する子
- ・自らチャレンジし、チャレンジから学ぼうとする子

ア 豊かな人間性を育む	イ 健康・体力を育む	ウ 確かな学力を育む
○生徒指導の3つの機能を意識した「自己指導能力」の育成 ○子供の主体性を引き出し、自ら企画・運営する特別活動の充実 ○人権教育の推進 ○体験活動の充実	○子供に「体を動かすことの楽しさ」を味わわせる授業や学校行事の展開 ○子供が自らの生活を振り返り健康を意識した基本的生活習慣の確立 ○「わんぱくタイム」を中心とした外遊びの励行	○子供の実態や状況、興味関心に合わせた子供が「やってみよう」と思う単元づくり ○すべての子供が「わかる」「できる」授業の展開 ○「個別最適な学び」と「協働的な学び」の推進
元気な教職員こそが活力ある学校をつくる ～みんなで知恵を出し合いワークライフバランスを実現するプロジェクト～		

- ア 超過勤務月45時間、年360時間を実現すべく「働き方改革推進委員会」を組織し、仕事内容の精選を行い、教員として大事にしたい業務、欠かすことができない業務に勤務時間内で取り組める環境を整える。
- イ 欠かすことができない業務に対しては、職員全員でシェアすることにより負担軽減に努める。
- ウ 校務DXを推進し、業務の効率化を図る。
- エ ハッピーホリデー制度（年次休暇取得推進）を推進し、職員がリフレッシュする機会を保障する。